



長野県 佐久市 埴科 (旧 埴町)
会場 望月商店街

2013. 8. 8 - 8. 15



望月芸術祭

アーティスト



吉竹 広子 / 陶彫

オブジェ陶器をつくっています。

- 1978 京展
- 1989 望月町へ移住
- 1992 現代美術展 渡仏
- 2005 京都市美術館第7回新陶彫展 他



坂井 苑美 / 刺繍

刺繍した生地を切り貼りして立体的に仕上げるフランスアート刺繍です。

- 望月町出身
- 2005 杉野服飾大学卒業
- 2010 「刺繍」展 松本市美術館



阿部 紗也可 / 彫刻

様々な「生きるかたち」を作っています。

- 2006 東京造形大学卒業
- 「群馬県展」 県教育振興会賞・55 回記念賞受賞
- 「国際瀧富士美術賞」受賞
- 「第22回天理ビエンナーレ」入賞 他



杉田 哲郎 / 絵画

現実世界とデジタルな世界の“はざま”を最近のテーマにしています。

- 小諸市出身
- 2009 多摩美術大学美術研究科 日本画修了
- 2012 「しぜんたい展」 元麻布ギャラリー-佐久平



齊藤 智史 / 木彫

「うえき」をテーマにつくっています。

- 望月町出身
- 2005 長野県展教育委員会賞受賞
- 2006 群馬県中之条ビエンナーレ参加
- 2012 齊藤智史展「冬の庭」佐久市川村吾蔵記念館
- 2013 「しぜんたい展」 木村屋菓子店
- 「G2ギャラリーグループ展」 Ashok Jain Gallery/ ニューヨーク 他



真海 宏之 / 彫刻

人の感情をテーマに作品を作っています。

- 2008 東京造形大学大学院造形研究科美術研究領域 修了
- 2012 「Daegu Art Fair」 テグ EXPO/ テグ、韓国
- 「Affordable Art Fair」 ローマ、イタリア
- 「Selection Art Fair」 バーゼル、スイス
- 「Swab Art Fair」 ハルセロナ、スペイン 他



RICA KOIKE / 写真

見て気持ちが上昇していくような写真。

- 望月町出身 パリの写真学校 Centre IRIS 卒業
- 2006 「Where the Spirit goes」 出版 (新風舎出版賞奨励賞受賞作品)
- 2007 写真展 「L'aveugle(盲目)」 ギャラリー SPACEKIDS/ 青山
- 2008 写真展 「永遠と一日」 NPO Ground ART Gallery/ 松本 他

各展示会場



ギャラリー 芸庭

佐久市協和 2409-1
営業：9時-18時
定休：展示期間中無休
電話：0267-53-5443

ギャラリー主催の望月さんは、本人も製織り作家である。絵画・写真・彫刻などの展示のみならず、音楽会なども企画してきた。また、学生たちの体験学習として米づくりや蕎麦打ち教室を開催するなど、衣・食・住・芸と多方面において望月の文化活動を支えている。郷土を愛する望月さんは民謡流しの姿も美しい。



YUSHI CAFE

佐久市協和 2379
営業：9時-18時
定休：水曜
電話：0267-53-1043

昔、骨董屋さんだったおじいちゃんの家を喫茶店にしている。農作業後、長靴をはいたまま立ち寄れる、緑色の延長のようなお店。様々な人たちの情報交換の場となっている。「そのまののこを知らなければ、風呂屋か喫茶店に行け」という言葉があるように、勇気のある人はカウンター席がおすすめ。



木村屋菓子店

佐久市望月 106
営業：9時-18時
定休：とくになし
電話：0267-53-2110

創業から 100 年以上続く木村屋菓子店は、「さとう餅」などの地元由来のお菓子の販売はもちろん、歴史研究やガイドマップづくりなどを行っている「望月まちづくり研究会」の拠点でもあり、いわばまちの案内所である昔、中山道望月宿でさとう餅を食べて一休みしていた人たちに思いを馳せながら召し上げられ。



ハマダヤ

(浜田屋洋品店別館)
佐久市望月 100-16
営業：9時-19時
定休：日曜
電話：0267-53-2489

ハマダヤはおじいちゃんのお自転車で商行商から始まった。「良いものを長く、良い関係を長く」これが昔から変わらぬハマダヤスタイル。現在は娘のさとみさんが新たな展開としてフェアトレードの商品も扱うようになっている。このまちから無くなってしまった靴屋も兼任してくれている。

主催：望月芸術祭実行委員会

